

## 第6回 (仮称)ねりま区民大学のあり方懇談会会議録

日時 平成23年12月20日(火) 18:30~19:25  
場所 練馬区役所 本庁舎5階 庁議室  
出席者 委員 12名  
(事務局) 生涯学習部長、生涯学習課長、生涯学習担当係長、  
同係職員1名、同課庶務係職員1名

### 配布資料

- (1) 提言(素案)に対する意見と考え方 . . . 資料1
- (2) (仮称)ねりま区民大学のあり方について(提言)【案】 . . . 資料2
- (3) 「はじめに」 . . . 追加資料

---

### 【座長】

皆様方のご意見を大切にしながら、最後のまとめにはいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

### 【事務局】

(資料の確認)

## 1. (仮称)ねりま区民大学のあり方について(提言)【案】の検討

### 【座長】

資料2(仮称)ねりま区民大学のあり方についての提言の案について、ご意見をいただきたいと思います。

また、資料1に沿って、訂正部分の確認をいたします。今回は最後になりますので、細かな文言も含めて内容を確認します。

提言の各項目についての基本的な考え方は、前回で検討したという前提で、内容を確認するものであります。特に、意見がある事項についてお出しいただきたいと思います。

事務局から説明をお願いします。

### 【事務局】

(資料1、資料2、追加資料に沿って説明)

### 【座長】

できるだけ皆様の意見を反映させたいつもりですが、至らないところがあるかもしれません。どうぞその点もご指摘いただければと思います。

### 【事務局】

追加です。この提言が「(仮称)ねりま区民大学の設置に関する基本的な考え方」に基づい

て検討したということで、提言（案）のその他の資料に「（仮称）ねりま区民大学の設置に関する基本的な考え方」を加えました。

**【座長】**

「はじめに」も含めてご意見ををお願いします。委員皆様方の経験と知見を大事にしたいということで、できるだけ資料として載せています。それをもとに具体化した検討をし、議会でも検討していくというような方向になっていくと思います。

いかがでしょうか。

**【委員】**

12ページの7施設設備についてですが、（6）その他にバリアフリーとか明るいイメージと記載がありますが、これは全部の部屋に関することだと思うので、44年が経過している建物を使うからこそしっかりとした基本的なコンセプトにしてほしいということで前段に移した方がいいのではないですか。

**【座長】**

どのあたりに記載しますか。

**【委員】**

「可能な限り有効に活用するという制約のもとで検討を行いました」の後に、基本的な設備のイメージとしては、このような意見は確実に入れてくださいというように、前段の中に記載するのはどうですか。

**【座長】**

いかがですか。

バリアフリーについて十分考慮することが必要であることと、机・椅子などの什器類を使いやすく明るいイメージなものにするというのは、一緒に前に移したらいいですか。それとも、什器という部分に関しては、その他に残すことも考えられますか。

バリアフリーは前面に出さなくてはいけないのですが、雰囲気ということは共通することかと思えます。今のご意見は事務局と検討させてください。バリアフリーを重視するということは明記させていただきます。

あと、いかがでしょうか。

**【委員】**

全体は明るいイメージのものを期待するとか、施設自体が古いものでも可能な限りバリアフリーと明るいイメージにする、と記載した方がいいのではないのでしょうか。このままだと、家具と什器が明るくなったらOKと思われてしまいませんか。

**【委員】**

元の議論は、明るいイメージより建物全体のこと。

【委員】

そうですね。けれども、「明るいイメージのものを導入」の主語が「什器は」になってしまっているのではどうなのでしょう。

【座長】

使い勝手や雰囲気は、できるだけ明るいイメージの施設づくりということにしましょう。卒業と修了の整理はよろしいですか。

【委員】

9ページの授業時間について「1時限90分程度」とあえて明記する必要がありますか。

【座長】

こだわってはいないですが、ある程度基準を定めることは必要ではないでしょうか。

【委員】

90分を30回というのはパワカレなので、それでセットという意味があると思いますが、30回が多すぎるということであれば、何で90分だけが具体的に記載されているのでしょうか。

【委員】

授業形態に関して言えば、ゼミや演習やフィールドワークという形式になっているから、それで伸縮自在というよりは最低1時間半は確保してくださいということなのは。

【委員】

という意味でいいのですか。

【委員】

そうでないと、とても話し合いなどを中心にしたクラスにはならないと思います。下手したら聞いて終わりみたいな感じです。

【委員】

わかりました。

【座長】

あと、いかがでしょうか。

【委員】

学習した成果を交換したり、グループとして小さな冊子にまとめたりするときの支援について、一言どこかにあってもいいような気がします。

【座長】

どのあたりに記載しますか。

【委員】

学習パスポートや認証制度については10ページにありますよね。

【座長】

事務局、そういう部分を記載するのは、どのあたりになりますか。

【事務局】

5ページの「生涯学習の成果を活かすしくみ」の中でまとめることは可能かと思います。

【座長】

かなり具体的なことですから、委員がおっしゃった10ページに入れるのも一つですね。どちらにしますか。

【委員】

9ページの面接事業という言葉ですが、どうでしょうか。うちの大学では対面授業とかです。他の大学で通常なら問題ないのですが。

【座長】

どうですかね。項目の規定はあるのですが、それが通常なのかどうかはわかりません。通信教育などは面接授業が規定になっていますね。違和感を感じますか。

【委員】

私は対面授業なのかと思っていました。

【座長】

事務局、どうですか。

【事務局】

スクーリングでは、面接授業という規定で基準の中に入っています。大学は普通の授業のことも対面事業とは。

【委員】

とは言わないかな。

【事務局】

そう思います。

【委員】

了解です。すみませんでした。

【座長】

スクーリングのときは面接授業と言いますね。ここはいい文言があれば修正しますが、今のところは面接授業という形をお願いします。

その他はよろしいでしょうか。

【委員】

8ページの表2 就学・組織のイメージ図ですが、最初の「地域活動基礎的分野」の上に「地域課題・協働事業分野」があり、その上の「認証制度」を経て、一番上の「まちづくり・地域づくり」にいたるように示されています。この中で、卒業後の活動をする「個人」と「組織（地域団体）」が、「地域課題・協働事業分野」の各項目から1本ずつ矢印が出てそのまま最後までつながっているのが、分野ごとに個人か組織（地域団体）を特定しているように見えます。以前のイメージ図は、どこからも個人と組織（地域団体）の両方の矢印が出ていました。ここはあえてお分けになったのでしょうか。

【事務局】

ご指摘のとおりです。かなりシンプルにしたために、誤解を招くような形になってしまいました。例えば（仮称）ねりま区民大学というリボンのような帯がありますが、ここから線を出すような形にすると、この各分野から出ているとは読み取れなくなりますので、そのような形で整理をしてはいかがでしょうか。

【座長】

リボンの下の矢印をなくすということです。

【委員】

だから、どこから出ているという、下のところを指さないということですね。

【事務局】

そうです。

【委員】

わかりました。

【座長】

他にはよろしいでしょうか。

(なし)

【事務局】

座長、ありがとうございました。

その他ということで、今後のスケジュールをご案内させていただきます。

今日、ご議論いただいた部分、修正点も含めていただきましたので、その部分はまた事務局と座長の方で内容を確認した上でまとめさせていただきます。

後日、修正してまとめた提言と今回の会議録を委員の方々へ送付する予定です。

なお、座長から教育長に答申した後、文教委員会、教育委員会に報告をさせていただきます。提言本文については、区のホームページに掲載する予定です。

その後につきましては、以前から申し上げておりますとおり、この提言をもとに基本計画策定に向けて準備をいたしまして、区民意見反映制度を経まして、基本計画を策定していくという運びでございます。

今後のスケジュールについては以上でございます。

【座長】

生涯学習部長お願いします。

【生涯学習部長】

委員の皆様方には大変お忙しい中、今年の6月から本日までの約半年間にわたりまして、(仮称)ねりま区民大学のあり方懇談会にご参加いただきまして、本当にありがとうございました。限られた時間の中で、座長をはじめ、各委員の皆様方のご協力、それから大変示唆に富んだご意見等をいただき、まとめていただいたことに対しまして、本当にお礼を申し上げたいと思います。

今後とも、各委員におかれましては、さまざまな面でご意見、ご指導等を引き続きいただければと思っておりますので、区民大学だけにかかわらず、生涯学習・文化などについてのご意見をいただきたいということを改めて最後をお願い申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。

どうもありがとうございました。

【座長】

では、これをもちまして終了といたします。ご協力ありがとうございました。

(終了)